



平成26年2月15日

1年間をふりかえってまとめを

今年は例年より雪が少ないようで、子どもたちも安全に登下校し、屋外での活動に意欲的に取り組んでいます。晴れた日には、子どもたちは運動場に出てドッジボールやサッカー、鬼ごっこ遊びをするなど、元気に体を動かしています。

3学期は、1年間の学習のまとめの時期です。子どもたちは大きくたくましく伸びました。26日(水)にはこの大きく成長した姿を、各学年毎に「6年生を送る会」の発表で表現してくれることでしょう。学習面でも、大きな力をつけています。本校は、本年度文部科学省の研究指定を受け、算数科を中心としたわかるできる授業づくりに取り組んできました。毎年4月に6年生で実施している全国学力学習状況調査や6月の長浜市基礎学力調査などの結果から、子どもたちのつまずきの内容を分析し、その解消に努めてきたものです。この取組の結果、4年生の学習「3桁の割り算」の計算や5年生の学習「単位量当たりの大きさ」の問題では、昨年度と比べて正答率が大きく伸びました。これらの成果は、2月4日に文部科学省にて発表し、調査官から「この主体的に学ぶ姿は、これからの教育の姿です。」と講評をいただきました。この取組の成果を次年度につなぎ、子どもたちの学力向上に向け、一層努力していきたいと考えています。



○縄跳び大会の取組○



冬期はBトレの一つとして縄跳び運動を進めています。子どもたちは縄跳び運動が大好きで、体育科の授業以外にも休み時間を使って、体育館や校舎内の廊下で大縄跳びや短縄跳びをしています。子どもたちに、目標を持たせることでさらに意欲的に取り組み、運動をする楽しさや喜びを味わわせようと2月初旬に、縄跳び大会を実施しました。学年毎に体育館いっぱいに広がって、短縄の回数を競ったり、難易度の高い技を披露したりしました。また、クラス対抗で大縄の回数を競うなど、これまでの取組の成果を発揮できる場となりました。一つの跳び方をリズムに乗って長く跳び

続ける子や難易度の高い跳び技を軽やかに跳ぶ子には、みんなから賞賛の声が上がっていました。大会が終わっても、子どもたちは跳ぶおもしろさを感じて、練習に励んでいます。体を動かすことの楽しさや汗をかく爽快感を感じる姿が見られます。

○わたしは、かけ足とびと二重とびにできました。ぜんぶ、さいごまでのこれました。そして、うる二重とびに、友だちが「出てみたら」といったので、出ました。そうしたら、とべないと思っていただけ、本当にとんだら さいごまでとべたのでうれしかったです。

○今日、なわとび大会でした。ぼくがやったのは、前とびとかけ足とびと開へいとびです。全部さいごまでとべませんでした。次に大なわです。新記録でした。うれしかったです。

(子どもたちの感想より)

楽しかったお話し会

(図書ボランティア・ジーバーぽこぽこ)

地域に開かれた学校を目指し、本校では、多くの保護者や地域の皆さんに子どもたちの学習支援をお願いしています。先月の5年生スキー教室には、スキー靴の着脱から滑降指導までたくさんの方にご協力をいただきました。

一方、子どもたちの読書活動の推進では、保護者の皆様を中心とした図書ボランティアの方々にご支援いただいています。図書室の本の整備や環境整備、また、読み聞かせグループ「おひさま」として、「ジーバーぽこぽこ」の皆さんと共に、毎週木曜日にクラスごとに朝の読み聞かせ活動を行っていただいています。子どもたちは、表情豊かな語り口や子どもたちを楽しませようと選定されたお話の内容を、毎回楽しそうに聞き入っています。2月上旬には、学年ごとのお話し会を開催していただきました。低学年は開催日が風邪の流行始めに重なり、残念ながらビデオでの視聴となりましたが、楽しいお話や大がかりな演出に子どもたちは大喜びで、お話の世界に浸ることができました。

この他にも、マラソン大会では安全立哨をしていただいたり、5、6年生の家庭科ではミシンの扱いの指導をしていただいたりしました。1年生の昔遊び体験の実技指導や、3年生の総合的な学習、6年生の修学旅行の現地指導など学習支援にも関わっていただくなど、保護者の皆様、地域の皆様大変お世話になりました。通学路の見守りや安全指導では、スクールガードの皆様をはじめ、多くの地域の方々のご支援ご協力のおかげで、安心な登下校ができましたことを感謝申し上げます。



★豊かな心を育てる取組★

本年度、子どもたちの心を耕し、豊かな情操を育てようと教育活動を進めてきました。あいさつの取組を、PTAの役員の皆様や児童会あいさつ委員会の子どもたちと共に進めてきました。おかげさまで、朝、昇降口や教室前では、子どもたちの「おはよう」の大きな声が聞こえるようになりました。しかし、登下校時など地域の方々へのあいさつはまだまだ課題が残ります。引き続き、あいさつ運動の推進を進めていきます。

一方、学校を隅々まで美しくする掃除の取組については、誰が掃除をしているかわかるように担当の名札をつけるなどして、自ら進んで清掃活動ができるよう、子どもたちの主体性を生かした取組を進めてきました。2学期の半ば頃から、いつも美しく保たれている手洗いやトイレができました。6年生の「心部会」が発案し、3学期には担当場所に「校長先生認定」という貼り紙を掲げて、美しく掃除をしようとする所を賞賛する試みが出てきました。自分たちで学校を美しくしようとする自覚と責任感あふれる姿です。こうした姿から豊かな心が育ちつつある様子が見て取れます。今後も、一層の主体的な活動を推進していきます。



お悩みやお困り事をご相談ください

毎月15日に設けております「教育相談日」は、子育ての悩みや学習、健康面で心配なこと、友だち関係での悩みなどについて、学校とご家庭とが協力してお子さんの成長のために進めるものです。電話相談や面談などご都合のつく日や時間帯でお話しさせていただきます。お気軽にご相談ください。

TEL 62-0070 (窓口担当 三原典子、水谷ゆかり、岩田 太、室谷孝子)